

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	21-1																																								
PDCA	主要事業名	不妊治療費助成事業	部課名	子ども未来部子育て相談課	担当 内線	畑中 423																																									
P	総合計画： 1 - 1 - 1 単位施策： 子どもと子育て家庭 全体事業期間： 令和 5 年度 ～ 5 年度 全体事業費等： 28,371 千円						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用																																								
	会計		一般会計		歳出科目： 04.01.01.06.52																																										
	事業概要等	事業概要： 不妊治療（保険適用の治療のみ）に要する費用の一部を助成する。																																													
		事業目的： 少子化対策の一つとして導入。																																													
		事業内容： 自己負担した保険適用の不妊治療に対して、自己負担額の2／3（上限なし）の助成を行う。																																													
		問題点・課題等： 若い世代への不妊治療の促進。																																													
	予算額	主要事業とする理由																																													
	28,371 千円	少子化対策にとって重要な事業であるため。																																													
	財源内訳	得られる成果																																													
	市費 28,371 千円	不妊に悩む夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図ることができる。																																													
	国費 0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数</td> <td>実績値</td> <td>24</td> <td>29</td> <td>—</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数	実績値	24	29	—	件	目標値	25	25	25	件		実績値					目標値					その他	実績値					目標値					
	目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																																									
	不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数	実績値	24	29	—	件																																									
		目標値	25	25	25	件																																									
		実績値																																													
目標値																																															
その他	実績値																																														
	目標値																																														
県費 0 千円																																															
その他 0 千円																																															
D 値得られた成果と実績	決算額 8,849 千円	得られた成果 不妊に悩む夫婦に対し、不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図ることができた。																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不妊治療費助成金の申請数</td> <td>実績値</td> <td>157</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数</td> <td>実績値</td> <td>73</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>25</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和5年度	単位	不妊治療費助成金の申請数	実績値	157	件	目標値	—	件	不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数	実績値	73	件	目標値	25	件																							
	成果指標		令和5年度	単位																																											
	不妊治療費助成金の申請数	実績値	157	件																																											
		目標値	—	件																																											
	不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数	実績値	73	件																																											
		目標値	25	件																																											
	C 課題の整理	事業の評価・課題	A 不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数について、目標を上回り73件となった。令和5年度から生殖補助医療を助成対象とするなど大きな制度改正を行った結果、申請数が令和4年度の77件から令和5年度は157件へ増加し、妊娠数も増加したと考える。また、制度改正に伴い、市報・ホームページ等での周知、県内の主要な医療機関へ制度改正の通知文書の送付、近隣医療機関へポスター掲示を依頼するなど、助成制度の効果的な周知を行うことができた。																																												
		A 今後の課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 市報・ホームページ等での周知や近隣医療機関へのポスター掲示の依頼を今後も継続的に行い、妊娠件数のさらなる増加につながるよう、不妊治療費助成金制度の周知を図り、経済的・精神的に安心して治療ができる環境づくりに努める。																																											
観点別評価			必要性		有効性		効率性																																								
			①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない																																							
			②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ある																																							
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない																																											